2026年度神戸市外国語大学大学院 入学試験

文化交流専攻（文化コース）
解答例・出題意図

問題Ⅰ

博士課程の問題であるため、ある程度まで、受験生が自身の専門に基づいて答案を作成できるように配慮した。受験生の専門領域次第で、模範解答は異なる。したがって、ここでは模範解答を挙げるのではなく、採点基準となる要素を列挙する。

・丁寧な論述になっているかどうか（論理の飛躍はないか、必要な留保はなされているか。不要な断言はないか、など）。

・ふたりの文学者を挙げる際、その選定基準が明確に文章化されているか。

・問題文の指示にあるように、具体的な作品名が挙がっているか。

・問題文の指示にあるように、作家の当時の言論について言及されているか（引用でなくても構わない）

・歴史的事象（たとえば、文学報国会などの文壇関係でも良いし、盧溝橋事件などの出来事でも良い）が記述されているか。

・誤字脱字はマイナス１点とする。

・２００点満点である。